

中畑清旗争奪ソフトボール大会



松山 成文さん

矢吹町曙町在住。昭和19年7月18日生まれ。
ソフトボールのスポーツ少年団をつくり、
長年小学生を指導し、大会を盛り上げてきた。
社年ソフトボールオール矢吹監督。ソフトボール協会会長。



福

島県内から小学生が
集まり、熱戦を繰り広げる「中
畑清旗争奪ソフトボール大会」。

矢吹町の一大イベントとして年々
参加チームも増え、盛大に開
催されています。

大会が発足したきっかけは、
矢吹町でソフトボールのスポ
ーツ少年団ができ、それを知
った矢吹町出身の元読売巨

人軍選手、中畑清さんから
大会を開催したらどうかと
の提案があつたこと。最初は
十チームに満たないほどの参
加数でしたが、現在では百チ
ーム以上の参加があります。

中畑さんは大会発足以来
毎年欠かさず訪れ、分散す
る会場を一日中回ります。何
大会を開催したらどうかと
の提案があつたこと。最初は
十チームに満たないほどの参
加数でしたが、現在では百チ
ーム以上の参加があります。

「健やかな心と体を育む」を目的に 中畑清旗争奪ソフトボール大会

輝く人、育む心

福島県下の小学生ソフトボールチームが集まり、
熱戦が繰り広げられる「中畑清旗争奪ソフトボール大会」。
大会を通して中畑清さんをはじめ、多くの人と出会い、
子どもたちの世界も広がっていきます。

でも一生懸命な中畑さんの姿は、長していくのではないでしょ
うか。しかし、スポーツ少年団はただ勝つことだけが目的ではありません。大人にな
つてもスポーツの好きな子どもに育てていきたいと思

「中畑さ
んは、子
どもに根
性とかガ
ッズとか
絶好調と
か、そう
いうこと
をどんど
んアピー
ルしてますね」と松山さん。

試合開始前の監督会議



大会では毎年素晴らしいゲームが展開されます。
小学生くらいからスポーツの世界を知ると、子どもも成
長しています。

さわやかな田園都市に吹
くさわやかなスポーツの風。
スポーツを通して子どもたち
も交流を広げ、たくましく

団はただ
勝つこと
だけが目
的ではあ
りません。
大人にな
つてもス
ポーツの
好きな子
どもに育
てていき
たいと思